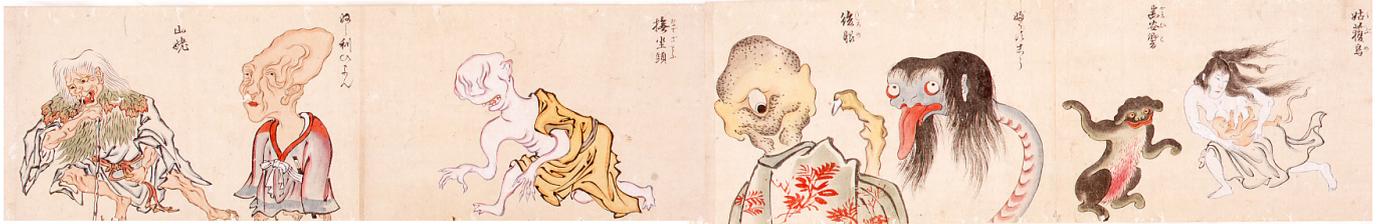


夏の風物詩・松井文庫の「妖怪絵巻」



企画展 夏の風物詩
とき 開催中～9月末日
 9:00～17:00
 (入場 16:30 まで)
ところ 松浜軒／松井文庫
閉園日 毎週月曜
 祝日の場合はその翌日
観覧料 一般 300 円
 小中学生 150 円
問合せ ☎ 33-0171

松井文庫に伝わる「妖怪絵巻」は、天保3年(1832)、松井家に仕えた絵師・尾田郷澄(淑太郎)が描いたもの。18世紀に流行した「百鬼図巻」や「化物絵巻」などを再編したのですが、描かれた妖怪の種類の高さと絵師の技量の高さから、妖怪絵巻の傑作として全国に知られています。鮮やかな色彩で描かれた58種の妖怪は、おどろおどろしくも時にユーモラスな表情を浮かべ、私たちは、この絵のなかに江戸時代に生きる人々の豊かな心と、深い深い闇の世界を垣間見してしまうのです。松井家では、松浜軒の池を見下ろす書院で「妖怪絵巻」を観賞するのが、夏の風物詩でした。

現在、松浜軒・松井文庫では、企画展示「夏の風物詩」を開催中。「妖怪絵巻」の他にも、225種の朝顔を描いた「朝顔生写図巻」、明国の染付磁器「青花茶碗」、島津家からもたらされた婚礼調度「薩摩切子」など、松井家ならではの夏の風物をお楽しみください。



ソリスト 石亀協子



指揮 中田延亮

「題名のない音楽会」でおなじみの楽団による公演。フルオーケストラの響きを、リーズナブルな料金でお楽しみいただけます。この機会にぜひ鑑賞ください。

とき 8月17日(日) 午後2時開演 午後1時開場

ところ 厚生会館ホール

入場料 S席(指定) 3000円
 A席(自由) 大人(一般) 2000円
 高校生以下 1000円

プレイガイド(チケット発売中)

厚生会館、千丁文化センター、鏡文化センター、メガネのみやざき、珈琲店ミック、庄野学生堂八代店、日奈久ゆめ倉庫

問合せ 厚生会館 ☎ 32-3196

八代妙見祭の神幸行事

行列参加者募集

11月23日(日)に行われる「八代妙見祭」の各出し物に参加してみませんか。

各申込締切は9月26日(金)です。

■獅子舞

対象 カネウチ・タマフリ (6～12歳の児童 男女不問)

モモヒキ (20歳以上の男子)

申込み 中島町獅子舞保存会 ☎ 090-2516-9134

■木馬

対象 身長120～140cmの子どもと保護者 2人(男女各1人)の3人一組で、先着12組

参加費 1組1万円(3人分の食事・飲み物・保険料含む)

申込み 八代木馬保存会 ☎ 32-7063

■子ども亀蛇(ガメ)

対象 小学校高学年～中学生

練習会 出町公民館ほか(10月は週1回、11月は週2～3回程度実施)

申込み 出町亀蛇保存会 ☎ 090-9654-5366

■子ども飾馬(ポニーの飾馬奉納)

対象 小3～6年生 40人

参加費 2000円

申込み 妙見宮子供飾馬奉納会 ☎ 32-5350

問合せ 笠鉾などその他の出し物への参加希望や八代妙見祭については、文化まちづくり課 ☎ 33-4533